

飯場とギャンブル

むかし花札、いまマージャン

日野善太郎

はたらくことと、あそぶことと、どっちが
好きかときかれたら、百人に九十九人までは
あそぶことが好きというだろうな。

人間なんのためにばたらくか、というと、
食うため、生きるためだろうが、何か一つぐ
らい、たのしみが必要なりや、ほりあい、こも
のがなくなるのだ。

だが、あそぶとか、たのしみとかいって、こも、
ヒマとゼニコが、あるのとは別のところではえら
いからだよ。

ヒマがあつても、ゼニコがなければ、どう
しようもないやね。暇かへ、ではいくさでは出
来ないし、むかしから相場はきま、てる。

なるのは人情だ。それではたらく者のたのし
みでもあるわけだから。

それに梅雨ときなんかに、十五日の半分
ぐらい休みだ、たりするからね。その休みの
ときのヒマつぶし、これが大いへんだ。

昨日の新聞よんで、おとといの新聞みて、
週刊誌のマンガにもあそび、テレビのスイッ
チを入れると、千エツ、料理教室の時間だ、
たりしゃがんの。

たいていつて死にそうだから、事務所へいっ
て、前借りをした人だら、メガネをかけた番
頭が、じろりと人の顔をみて、出面表をしら
べで、めんどうくさそうに渡してくれたのが、
エ四一、一まいだ、たのんて。

こどもがキャラメルかうんじやないんだ。
いい男が千四ぼ、ちを、なにをどうする、こ
いの、映画もみられない。

バス代つか、こバチニコにいって、儲けは
いいけど、またたく間にす、こんでんたはっ
て、おれはトボトボあるいてきたなんてんじ

まず仕事をみつめて、ゼニコを手にいれて
あそぶはそれから、ってことになるね。

十五日契約の飯場でもみつけて、とりあえ
ずゼニコをつくることにしようか。四千七百
円の単価で、飯代七円月なら、ま、いまだき
の土方飯場ではましなほうかな。

それで十五日分、ちりは五万円で、諸式も
前借りもしなければ、は、ちり六万円がのこ
る勘定だ。

だがお立ちあい、世の中、そう計算どおり
にはいかないよ。越中フンドシとあそことは
向うけらはずれてくる。

諸式を酒場のめれば、フイーはいやりたく

や、何がたのしみが判らんよ。

ハリがネ細工

そうそう二の年も前のはなしだけど、ハリ
がネ細工のすきなじいさんがいた、け。

仕事にアアれたときなんか、安宿所の庭で
日なたぼ、こしなから、ヤンキー丁を器用に
つか、て、もちやきアミや、魚やアミをこ
しらえていた。

茲が身をたすけるというけれど、じいさん
のつくるアミはよく売れたよ。

一日に二つか三つしかつくらない人だが、
ときには注文もあったりして、あれでかなり
小づかいもかせいだようだ。

ヒマつぶしができ、小ゼニがかせげりや
これこそ一石二鳥というもんだ。オレもやっ
てみようかな。

でもダメだろうな。

オレはぶきようだし、それに近ごろは電多
レニジなんてやんりなものさえるさるんだ

から、五千やギアミなんて売れないだろうと思ふよ。

え、そのじいさん今どうしてる、て。ギア、二〇年も前に六〇をだいたこえてから、もう死んじゃっただろうな。名前もいすれちゃった。

飯場とギャンブル

飯場ぐらしってのは殺風景なものだけど、まるきりたのしみがないわけじゃないな。

むかし花ふた、いまマージャンじゃなかるうか。

どういわけか、飯場にギャンブルはむかしからつきものだね。

サイコロミツをつかう四五一、花札をつかうコイコイ、オイチョカ。話のタネも、お馬ちゃん自転車とボート。

とりわけこの十五年ぐらい前から、リーチだポンドという声があきこえるようになった。

し、としよりがおしえてくれた。

ひどい飯場

飯場とギャンブルはつきものだが、というても、その親方がギャンブル狂だ、たら、そんな飯場はすぐトニコした方がいいよ。

そういう店はすぐつぶれる。せうかくはたらいだぜニコがもらえない、てこともあろうね。

あそび、たのしみ、ヒマつぶしといつてもギャンブルはほどほどにしとかなないと、ひどいやケドをすることになる。

そういうえ、ヒドイ飯場のはなしを、このあいだきいた。

その飯場にゆくと、ジュークボックスがわいてある。ほら、スナックなんかにくとあいてあるぜニをいれると好きなしコードがきけるというやつだ。これ親父の内幕。

コーラの自動販売機もある、スロットルマシンもある。

負けたやつが翌日、帳場にいった、二千円とか三千円とか前借りしたのんているところからすると、親父も升てみぬふりをしてるんだらうな。

そりゃそのはずだ。

飯場でギャンブルを禁止したら、次の日からまたらくものが一人もいなくなる。

むかし、といつても十五年ぐらいまえ、飯場のギャンブルを血を升たことがあつた。ポードを一枚、たもとにかくしていろのが明け方になつてみつかつて、その男、ふくろだにきになつた。

そのころは、オールナイトをバクヤ、てたんだな。

あれは困る。や、ころ方はいいだろうが、一ばん中、まくらもとでガヤガヤられる大の身にもなつてもらいたい。

だいたいがギャンブルなんてものは、あつてリビやるもんだ。やくざの世界でも、土音の世界でも、それがイモというもんだと、あか

毎日百円玉の図替えるいそがしい、ていうから、この親父、これをだいたこもうけているにちがいない。

え、そんな飯場なら知つて、て。また、やう矢張りをしなさんな。まだはなしのつづきがある。

その仕事は、建築手伝いから一般工事でまるいろいろで、単価は六、七千円、ちや、と高の経歴があれば、八千円ぐらいくれる。いまどきとしては高い方だ。

そんなところなら紹介してほしい、て。

だ、て、あんた独身だろ。この飯場はひとりものはとらないの。世帯持ちだけ。

ま、やうがっかりした顔しないで、はなしはおしまひまできくもんだ。

その親父はギャンブルが大好き。フグやマージャンはやらないが、おウマちゃんポートと自転車が大好き。

ただし、自分は一度も負けたことがない

というから変っている。じゃあどうするのか
つていうと、……つまり、はなしはそこらへ
んなのだ。

オイ、今日の住之江はどうだつて、親方が
きくから、ハレーズの四一三がかたいね。穴
ならハレーズの二一だろうな、なんそこた
えると、ヨミ、買つていってやろうか、そこと
になる。

だって親方、オレ金ないよ、
まかしとけ、ツケにしといてやるわ。で、
何まい買う？

と、こうなるんだ。
おれかりかな。この親方は自分の飯場の人
向を相手にノミをやっているのだ。

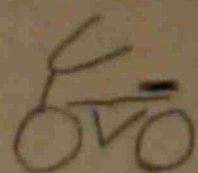
ギャンブルの好きなものが、住之江でも、
甲子園でもツケで買えるとなれば、あとさき
なしに買いまくるようになるのは、目にみえ
てはなしだ。

たまにはあたるときもあるが、ながい目で
みれば損になるのがギャンブルのつね。

いっぱい出来るんだから。

あ、そうだ。

こんどのお三日曜、定休日だから、ウチの
飯場の車をかりて、明石の大へツリに行こう
、こはなしがあるんだが、あまりゼニのかか



か



か

か

ミフのギャンブルのせいか一番ファンサや
いか。公営国営は、それぞれ入場人員や売上
げ高を発表するのせいかりますが、釜の場合
はわかりませんが、釜の場合はわかりません。
けしう三角公園という森の隅の隅で盛り場を
営もう人々が多いのですから。

八月五日のスポニキには、西田、競艇が
競輪、そして、たしという記事があつて、
住之江ポートは売り上げ六億円、七億円なの
に、向田、ケイリンは二億円、三億円と書い
ていました。

この頃には、私共前から知つていう釜の仲

その飯場では、毎月の勘定は全額赤字。
親方はもう何ヶ月も給料をばらつたことが
ない、死ぬうけだ。

それじゃあはたらくたのしみがなければ、
みんな逃げ出すだろう、て。

ま、たくだ。いくら工夫でも千円、金をハ
千円といつても、ウマイはなしにはウラがあ
りすぎる。

しかし、はなしはそこをおめられない。はじ
めにいっただろう。その飯場ではひとり者は
とらない、て。

そうなんだ。そこは世帯もちばかりの飯場
なのだ。毎目赤字だから、こ、ひとり者とし
が、て気楽にトニコモでさないんだ。

そん飯場にいかなくてよかつた、て。

そうだろう、はなしをおめりまるさければそう
思うだろう。

さもない、そこの人たち、もしかすると、そ
れをモけ、こうたのしんでいるのかもしれない
ね。はたらくながら、好きなギャンブルで暇

らぬたのしみだ。いっしょに行かないか。

十二、ツリはさらいだ、て。

いいじゃないか。魚はつらなくても、たま
にはのんびり海をあるそんでこようよ。

向にも通用しようです。たとえば、飯場の十
土六のN、トビのふ、みんなボート乗る、ミ
チニ車漁は土六のKが一人だけだ。少し前
には、ボートは勝負がすぐさきから面白く
ないと言った人が大分いたはあなのに、なせこ
人になつた、たのしみよう。

まさか笠川良一、ジヤン、テ、と出たのせ
いとは思いませんがね。フニギです。